

# 乳児院版

## 事業プロフィール

1. 事業所名 :

2. (1) 運営主体(法人名等) :

(2) 設置主体 :

3. 事業所所在地 :

4. 事業所の長の氏名(施設長等) :

5. 連絡先

Tel

Fax

Eメール

ホームページ

6. 事業規模ベース(事業費)において、同一事業所(同一敷地内または同一建物内で行われる事業を指す。)で実施している同一運営主体の主な福祉・医療サービス事業を上位5つ以内(例 保育所、特別養護老人ホームなど評価対象事業を含む。)

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

7. 当該事業の開始時から現在までの重要な変遷(制度改正に基づくもの含む)

(1) 開始時期                      年                      月

(2) 重要な変遷

## 8. 理念・方針

事業所が大切にしている考え(事業所の理念、ビジョン、使命など経営・運営方針)のうち、特に重要なもの(上位5つ以内)を簡潔に記述(例 基本的人権の尊重、利用者の立場になって考える、地域社会への貢献など)

- (1)
- (2)
- (3)
- (4)
- (5)

## 9. サービス提供の考え方について記述(日々の業務の考え方、利用者ニーズに合わせた施設独自の取組、利用者や家族との関係、地域との関係を含む)

## 10. 期待する職員像

(1)職員に求めている人材像や役割

(2)職員に期待すること(職員に持って欲しい使命感)

## 11. 職員の状況

(1)現在の職員数及び状況( 月 日現在)

常勤職員数	人
非常勤職員数 (常勤換算 * 算式 = 計算式:非常勤職員のそれぞれの勤務延べ時間数の総数 ÷ 当該事業所の常勤職員が勤務すべき時間数)	( 人)
常勤職員の平均年齢	歳
常勤職員の男女比	男性 % 女性 %
常勤職員の平均在職年数	年

直接処遇職員	人 内、看護師 人 保育士 人 児童指導員 人
非常勤直接処遇職員	人
直接処遇職員(非常勤は常勤換算)1人当たりの担当児童数	人 * 算式 = 児童定員 ÷ 直接処遇 職員数(非常勤は常勤換算)
栄養士	人
調理員	人
家庭支援専門相談員	人
心理療法担当職員	人 ( 常勤 ・ 非常勤 )
施設長が医師である	医師である ・ 医師ではない

採用・退職の状況(当施設での過去1年以内)

採用 常勤 人 ・ 非常勤 人

退職 常勤 人 ・ 非常勤 人

(2) 専門職員の人数

小児科医師		嘱託医		栄養士	
看護師		心理担当		調理員	

(3) 非常勤職員の勤務形態と業務内容

\* 職員種別は、パート、アルバイト、派遣、契約等、施設で通常使用している呼称でご記入ください。

職員種別	人数	勤務形態 (勤務時間、シフト)	業務内容

12. 3年後の経営環境や事業運営の見通しについて、記述してください。

13. 評価対象としているサービス事業に関して事業所として力を入れて取り組んでいる事柄を、人的サービス面と施設・設備面に分けて、重要な順に各3つ以内でご自分の言葉で記述してください。

人的サービス面

(1)

(2)

(3)

施設・設備面

(1)

(2)

(3)

14. 経営に影響を与えていると考えている事業環境の変化を記述(制度改正を含む)

15. 評価対象としているサービス事業を維持・向上させていくためにこれから何をしていかなければならないかについて、重要な順に3つ以内で記述

(例 経営改善への職員の参画、職員の能力開発、福祉人材の育成、施設間交流など)

(1)

(2)

(3)

16. 定員及び現在の入所児童の状況( 月 日現在)

(1)入所定員 \_\_\_\_\_人

措置人数

\* 割愛 ... 他の道府県市が措置した児童

年 齢 区 分	合 計	男 児	女 児	割愛(再掲)
6か月未満	人	人	人	人
6か月以上1歳未満	人	人	人	人
1歳以上2歳未満	人	人	人	人
2歳以上	人	人	人	人
合 計	人	人	人	人

a) 一時保護委託 \_\_\_\_\_人(前年度延べ一時保護委託児童数\_\_\_\_\_人)  
 b) レスパイト・ケア \_\_\_\_\_人(前年度延べ利用児童数\_\_\_\_\_人)

ショートステイ定員 \_\_\_\_\_人 前年度延べ利用児童数 \_\_\_\_\_人

病後児保育定員 \_\_\_\_\_人 前年度延べ利用児童数 \_\_\_\_\_人

(2) 入所理由( の内訳)

父母不明	人 ( %)	就 労	父就労	人 ( %)
家出	人 ( %)		母就労	人 ( %)
父家出	人 ( %)	死 亡	父母死亡	人 ( %)
母家出	人 ( %)		父死亡	人 ( %)
養育拒否	人 ( %)		母死亡	人 ( %)
離婚	父方引き取り	家 族 の 疾 病	父母疾病	人 ( %)
	母方引き取り		父の疾病	人 ( %)
母未婚	人 ( %)		母の能力障害	人 ( %)
母若年	人 ( %)		母の精神的疾病	人 ( %)
受刑等	父母受刑		母のその他の疾病	人 ( %)
	父受刑	次子出産	人 ( %)	
	母受刑	家族の疾病の付き添い	人 ( %)	
虐待	父母虐待	児童自身の障害	人 ( %)	
	父虐待	その他	人 ( %)	
	母虐待	合 計	人 ( %)	

(3) 入所している児童を措置した児童相談所の中で、多い順に3つ以内

児童相談所 \_\_\_\_\_名( %)

児童相談所 \_\_\_\_\_名( %)

児童相談所 \_\_\_\_\_名( %)

(4) 入所している児童の個別養育(援助)計画の課題の中で、多い順に3つ以内で記述

(例 家族との関係調整、入所児童の健康管理、基本的生活習慣の獲得など)

16. 施設の状況(選択するものにはどちらかに 印を付けてください。)

(1) 建物の状況

建物の延べ床面積	m <sup>2</sup> (児童1人当たり m <sup>2</sup> )
面会室の有無	有 ・ 無
屋外の遊び場の有無	有 ・ 無
建築(含大改築)後の経過年数	年
合築の状況	有(施設種別: ) 無
構造(鉄筋コンクリート、木造など)	(地上 階 地下 階)
児童居室	1階( )部屋、2階( )部屋
耐火構造	はい ・ いいえ
耐震構造	はい ・ いいえ
3年以内の改修・改築計画	有 ・ 無

(2) 生活の場の状況

ア 一つの居室に、居間・食堂・台所・寝室・トイレなどが備わっている

イ 居室、寝室、遊戯室などは分離している

ウ その他( )

(3) 食事の状況

ア 食堂に集合して食事

イ 各ユニットごとに食事

ウ その他(具体的に: )

(4) 立地条件

交通の便

( ) 駅から

徒歩 ・ バス ・ その他( ) で ( ) 分

バス停 ( ) から 徒歩 ( ) 分

近隣の環境

